整理No.	89

平成26年度 施策評価シート（評価対象：H25年度）

【１．施策名】

施策コード	551-02	基本施策	安定した地域雇用の確保	所管部局	商工観光部
施　策　名	勤労者福祉の充実			主担当課	産業政策課
				関係部局課	生活部 男女共同参画推進課
施策の目標	関係機関と連携した労働環境の改善や、中小企業の福利厚生の支援、研修機会の提供などにより、勤労者がいきいきと働ける環境を目指します。				

【２．施策に取り組む理由】

施策目標に対する市民ニーズの傾向及び、施策目標の達成に向けた市の役割など
経済情勢が改善傾向にはあるが、非正規雇用など不安定な雇用の増加、企業等の福利厚生事業の減少・廃止など勤労者の労働環境は依然厳しい。福利厚生施設や人材育成・研修機関を持たない中小企業等で働く勤労者が、いきいきと働き、スキルアップできる環境を提供することで、雇用の安定と質の高い労働力の確保につながることから勤労者福祉の充実を図る。

【３．施策指標】

施策指標（成果を示すもの）	単位	基準値（H22）	実績 H24	実績 H25	実績 H26	実績 H27	実績 H28	目標値（H28）
勤労者福祉施設の年間利用者数	人	73,490	84,461	89,456				84,500
指標の定義	目標値のねらい（設定根拠・算定方法）							
３勤労青少年ホームと中高年齢者福祉センターの年間利用者数	対象者の勤労青少年人口の減少、中高年齢労働者の増加が見込まれるため利用者数では現状維持とする。							

施策指標（成果を示すもの）	単位	基準値（H22）	実績 H24	実績 H25	実績 H26	実績 H27	実績 H28	目標値（H28）
指標の定義	目標値のねらい（設定根拠・算定方法）							

25年度の取組内容実績	・勤労者福祉施設の管理運営を指定管理者に委託し、各種講座を開催し利用の促進を図った。 ・勤労者の住宅資金、生活資金等の貸し付け原資として、長野県労働金庫に資金を預託し、長野市勤労生活資金融資要綱に基づき協調融資制度を実施した。 ・中小企業に働く勤労者の経済的・社会的地位の向上と福祉の増進を図る目的で市の助成により設立した長野市勤労者共済会の運営費に対し補助金を交付した。

【４．総合評価】

総合評価　（目標値に向けて）	順調

	評価の理由・説明等
適応性 市民ニーズや社会経済状況の変化に柔軟に対応しているか	福利厚生施設を持たない中小企業で働く勤労者にとって、仕事のスキルアップや生活を豊かにする知識・教養講座の開催など、心身ともに健康で働くことができる勤労者福祉の充実は必要であり、講座内容の充実等、利用者のニーズを捉え常に改善している。
達成度 施策の目標達成に向けて順調に進んでいるか	勤労者協調融資については、平成25年度においては利用要望がなかったため、事業の見直しを行う。 勤労者福祉施設の利用者が年々増加していることから、心身ともに健康で働くことができる勤労者福祉の充実を図ることができた。
事業の成果等 施策を構成する事務事業は目標を達成しているか	福利厚生施設を持たない中小企業で働く勤労者にとって、仕事のスキルアップや生活を豊かにする知識・教養講座の開催など、心身ともに健康で働くことができる勤労者福祉の充実は必要であり、事業により一定の成果が出ていると考える。しかし、各施設に設けている年齢による利用区分については、設置当初とは状況が大きく変化しているため、見直す必要がある。

【５．今後の展開】

	課　　題	課題解決に向けた具体的な取組
1	勤労者福祉施設の老朽化に伴い、突発的な工事（漏水等）が発生し、急を要する対応（修繕工事等）が必要となるケースが増えている。	利用者は増加しているが、将来予測されるの施設維持修繕費の増加等も併せ、施設の今後のあり方を、個々の施設ごとに評価し決定していくことが必要である。
2	勤労者協調融資の利用者が激減している。	利用者が激減しているため、金融機関と融資内容について協議するとともに、各労働団体や長野市勤労者共済会発行の会報に記事を掲載し、周知に努める。

施策展開の方向性（H26年度以降）	勤労者福祉施設の今後のあり方を含め、各施設で行っている講座の受講料や事業内容など、次期指定管理者選定の前まで（平成27年中）に検討し決定する。

【６．施策を構成する主な事務事業】

番号	事務事業名［事業区分］担当課名	事務事業の概要	事業の取組実績・成果
1	勤労青少年ホーム管理運営 ［公共施設管理運営事業］ 産業政策課	勤労青少年ホーム３館の管理運営に係る事業を指定管理者に委託し実施する。	指定管理者（協同組合シーアイ開発センター）の運営管理 年間利用者（３館合計）青少年32,502人、地域団体39,039人
2	中高年齢労働者福祉センター管理運営 ［公共施設管理運営事業］ 産業政策課	中高年齢労働者福祉センター（サンライフながの）の管理運営に係る事業を指定管理者に委託し実施する。	指定管理者（協同組合シーアイ開発センター）の運営管理 年間利用者　中高年齢者56,954人、地域団体7,123人
3	勤労者生活資金協調融資 ［内部管理的事業・その他］ 産業政策課	勤労者の住宅資金、生活資金等の貸し付け原資として、長野県労働金庫に資金を預託し、長野市勤労生活資金融資要綱に基づき協調融資制度を実施	預託額　200,000千円 融資状況　9件、12,750千円
4			

事務事業の状況

番号	達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	年度別事業費（千円）（H26は予算額） H23	H24	H25	H26
1	B	A	B	A	A	継続	64,086	63,592	63,353	62,701
2	B	A	B	A	A	継続	38,791	38,815	38,498	38,227
3	D	C	C	C	A	縮小	207,340	207,390	187,250	147,320
4										

5		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
6		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
7		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
8		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
9		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
10		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		事業の分析結果						年度別事業費（千円）（H26は予算額）			
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26